

石けん どのような種類があるの？

私たちの生活に欠かせない石けん。用途や形状、製造方法別に様々な石けんが存在します。

用途で分類!

● 化粧石けん

顔や身体を洗う石けん。化粧品として分類されています。

● 薬用石けん

手や食器・布巾などの殺菌消毒を行う石けん。医薬部外品として分類されています。

● 洗濯用石けん

手洗いや洗濯機での衣類の洗濯に使う固形や粉末の石けん。

● 台所用石けん

食器の洗浄に使う石けん。近年では、食器洗い機専用の石けんも登場しています。

● 雑貨石けん

ペット用石けん、輸入石けん、手作り石けんなどのこと。

形状で分類!

● 固形石けん

手や顔、身体の洗浄などに広く使用されている石けん。

● 粉末石けん

衣類の洗濯用洗剤や食器洗い機専用の洗剤など。

● 液体石けん

ハンドソープやボディソープなど。



固形せっけん / 製造方法も様々!

榨練り石けん

- 1 石けんのもとになる「石けん素地」に、美容成分などを加える
- 2 大きな枠の中に流し込み、長時間かけて冷やし固める
- 3 使用しやすい大きさに切断する
- 4 乾燥・熟成後に整形して、磨き仕上げる

特徴

- ◆ 1つ1つ手作業で丁寧に作られる
- ◆ 全体の30~40%程度まで、美容成分を配合することができる
- ◆ 溶け崩れしやすい(ノーフトレイなどでの保管が必要)
- ◆ 大量生産が出来ない

※機械練り石けんより水分量が多く、柔らかいが保湿度が高い

同じ固形石けんでも、製造方法の違いによって使用感や配合成分に差が生まれます。

機械練り石けん

- 1 「石けん素地」を機械でチップ状やペレット状に細断し、乾燥させる
- 2 香料、色素などを加える
- 3 機械で混ぜ、棒状に押し出し、使いやすい大きさに切断する

特徴

- ◆ 全工程を機械で行う
- ◆ 全体の98%が石けん素地であり、美容成分が少量しか含まれない
- ◆ 石けん自体が硬く、榨練り石けんに比べ湿度や水分の影響を受けにくい

用途や肌にあった石けん + 正しい洗い方 = ツルスベ肌

石けんの種類を学びましょう!

洗顔・入浴から炊事洗濯まで、生活の中で「キレイ」を保つために欠かせない石けん。以前は四角い固形ものが主流でしたが、近年では液体や粉末、フォームなど様々な形状の石けんが登場しています。

このように多様化した石けんの中から、どんな基準で必要なものを選択していますか?衣類の洗濯や食器洗い用の石けんならば、汚れがしっかり落ちることが最大のポイントです。しかし、手肌を洗うものについては、汚れは十分に落としながらも、肌にやさしくダメージを与えないものを選ぶことが重要です。特に、洗顔用の石けんには、美容成分を配合することで肌の調子を整えたり、潤いを与える働きを持つものもありますので、自分の肌にあった石けんを選んで、ツルスベ肌を手に入れましょう。



正しく洗顔できていますか?

ゴシゴシ洗いやすすぎ残しは肌にダメージを与えます。洗顔料をたっぷり泡立て、やさしく洗いましょう。

Step 1

顔を軽くすすぎます。



Step 2

泡立てバフを上げ、ぬるま湯を含ませます。



Step 3

泡立てバフにソープをキュキュッと擦りつけます。



Step 4

泡立てバフをギュッと握り、ぬるま湯を加えながらたっぷり泡立てます。



Step 5

たっぷりの泡が出来たら、手のひらに集め、肌の上で泡を転がすようになります。



Step 6

泡が残らないように、ぬるま湯でしっかりすすぎ、やさしくタオルドライしてください。



あなたの洗顔石けん選びは大丈夫!?

選び方Check ✓

- とにかく汚れがしっかり落ちるものがいい
- 洗い流してしまうものだから、成分は気にしない
- 香りがいいものが好き
- 価格が安いものをまとめ買い

WARNING
1つでも当てはまったら要注意!

肌質にあった洗顔用石けんを選ぼう!

洗顔はスキンケアの土台部分。誤った石けん選びをしていては、肌にダメージを与える恐れがあり、美しい肌を手に入れることはできません。洗顔料も自分の肌質にあったものを選びましょう。

乾燥肌

保湿成分が入っているもの

敏感肌

天然成分で出来たもの

オイリー肌

皮脂を抑える成分が入っているもの

年齢肌

アンチエイジングに効果的な成分が入ったもの

混合肌

保湿成分が入っているもの

← テカリの原因の1つは過乾燥です!